

令和元年9月6日

東京都麺類協同組合

## 『次代への東京そばリノベーションによる持続価値設計プロジェクト』について

東京都麺類協同組合では、2019年度団体向け課題解決プロジェクト支援事業に係る特別支援、「次代への東京そばリノベーションによる持続価値設計プロジェクト」について、「東京二八そば」ブランドを立ち上げ、推進していくことを決定しました。

本年より3事業年度、東京都による助成金とコーディネータ法人の支援を受け、「おいしいそばなら東京」「東京名物なら東京二八そば」という認知定着を目指します。

目的は次のとおりです。

1. 客単価と顧客増加による店舗活性。
2. 「東京二八そば」取組みを通じて、消費者の注目を集めること。
3. 「東京二八そば」のブランド化により、組合員・後継者の経営意欲を高めること。
4. 次世代へ「そば」の関心を呼び起こし、未来の消費者層をつくること。
5. 「東京二八そば」のブランド商標は、組合員のみが使用できるものとし、他店との差別化を図ること。

初年度の取り組みとして以下の内容を実施予定とします。

- ① 「東京二八そば」の技術習得支援を参加店舗へ実施。
- ② 組合所属の「東京二八そば」取扱店としてブランドロゴを使用した店頭広告の作成。
- ③ 売上向上のための和食研修講座を年2回開催予定。
- ④ 「組合まつり in TOKYO 2019」に出展し、「東京二八そば」の振舞いイベントを開催。
- ⑤ 「東京二八そば」ブランド認知向上のための「年越しそば」振舞いイベントを開催。
- ⑥ 「東京二八そば」ブランドをTV・新聞・webなどメディアでのPRを積極的に活動。

以上